

平成19年度自然公園関係功労者
環境大臣表彰受賞者(兵庫県内)

受賞者	功績
<small>なかい けいろ</small> 仲井 啓郎(73歳) (兵庫県)	多紀連山県立自然公園ほか兵庫県内各地で、長年、貴重な動植物の保護、丹波地域の両生・は虫類調査・研究、自然観察会の開催、環境学習・教育活動など自然保護思想の普及啓発に尽力。
<small>あだち いさお</small> 足立 勲(69歳) (兵庫県)	瀬戸内海国立公園六甲地域、猪名川渓谷県立自然公園などにおいて、長年、各種の生物調査、利用者への自然解説、啓発活動など自然保護思想の普及啓発のほか、里山林や湿原の保全・再生活動などに尽力。
<small>いえなが よしづみ</small> 家永 善文(68歳) (兵庫県)	西播丘陵県立自然公園などにおいて、長年、利用者へのマナー指導、淡水藻類を始めとした植物についての幅広い知識を活かした自然観察会や研修会の講師などを行い、環境教育の推進、自然保護思想の普及啓発に尽力。
<small>ぶなをうえるかい</small> ブナを植える会 代表 桑田 結 (兵庫県)	兵庫県六甲山及び但馬地域などにおいて、長年にわたりブナ等の植樹活動を通じて、緑豊かな山野の形成に努めるなど自然保護思想の普及啓発に尽力。
<small>まやさんをまもろうかい</small> 摩耶山を守ろう会 会長 玉田はる代 (兵庫県)	瀬戸内海国立公園六甲地域において、長年、摩耶山の苗木の植樹や清掃活動、自然観察会や学習会の開催など自然保護思想の普及啓発に尽力。